2022 年 2 月 27 日

（報告者）NPO 法人 VERSTA 小野瀬 由一

令和 3 年度

VERSTA ジュサラ椰子 AF＆二次林によるブラジル大西洋沿岸林再生支援事業

プロジェクト会議＆啓発セミナー派遣活動報告書　Part2

【活動 1 】令和 3 年度ジュサラ椰子 AF プロジェクト技術交流会

1．SP 州有林カジャチ地区ジュサラ椰子二次林栽培地視察

日時：2022 年 1 月 31 日（月）8:30～10:00

視察者：VERSTA ブラジル代表山添源二氏、サンパウロ州環境局環境研究所・所長補佐官 Luis Alberto Bucci 氏＋指導員 Antonio C. M. de Mello 氏、VERSTA 専務理事小野瀬由一（4 名）

同行者：GI 指導員 Jeferson Cabral 氏

視察結果：VERSTA＆GI 提携により、2020 年度からジュサラ椰子二次林栽培を開始した SP 州有林カジャチ地区栽培地の生育状況は順調である事を確認した。

P69. VERSTA＆GI 提携による SP 州有林カジャチ地区ジュサラ椰子二次林栽培地視察①	P70. VERSTA＆GI 提携による SP 州有林カジャチ地区ジュサラ椰子二次林栽培地視察②
P71. VERSTA＆GI 提携による SP 州有林カジャチ地区ジュサラ椰子二次林栽培地視察③	P72. VERSTA＆GI 提携による SP 州有林カジャチ地区ジュサラ椰子二次林栽培地視察④

2．SP 州有林リオベルメーリョ村視察

日時：2022 年 1 月 31 日（月）11:00～13:00

視察者：VERSTA ブラジル代表山添源二氏、サンパウロ州環境局環境研究所・所長補佐官 Luis Alberto Bucci 氏＋指導員 Antonio C. M. de Mello 氏、VERSTA 専務理事小野瀬由一（4 名）

同行者：GI 指導員 Jeferson Cabral 氏
視察結果：VERSTA＆GI 提携によるジュサラ椰子 AF プロジェクト参加を希望しているリオベルメーリョ村農家所有山林を視察し、2022 年から対応可能である事を確認した。

P73. VERSTA＆GI 提携によるジュサラ椰子 AF プロジェクト参加を希望しているリオベルメーリョ村農家所有山林視察①	P74. VERSTA＆GI 提携によるジュサラ椰子 AF プロジェクト参加を希望しているリオベルメーリョ村農家所有山林視察②

3. パリケラス市ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察
日時：2022 年 1 月 31 日（月）15:00～16:00
視察者：VERSTA ブラジル代表山添源二氏、サンパウロ州環境局環境研究所・所長補佐官 Luis Alberto Bucci 氏＋指導員 Antonio C. M. de Mello 氏、VERSTA 専務理事小野瀬由一（4 名）
視察結果：パリケラス市 Rubens T. Shimizu 氏、Lucas Takamori Hideshima 氏および Jairo A. de Oliveira 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場の生育状況は順調である事を確認した。

P75. パリケラス市 Rubens T. Shimizu 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察①	P76. パリケラス市 Rubens T. Shimizu 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察②
P77. パリケラス市 Lucas Takamori Hideshima 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察①	P78. パリケラス市 Lucas Takamori Hideshima 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察②

P79. パリケラス市 Jairo A. de Oliveira 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察①	P80. パリケラス市 Jairo A. de Oliveira 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察②

４．レジストロ市ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察

日時：2022 年 1 月 31 日（月）16:30～17:00

視察者：VERSTA ブラジル代表山添源二氏、サンパウロ州環境局環境研究所・所長補佐官 Luis Alberto Bucci 氏＋指導員 Antonio C. M. de Mello 氏、VERSTA 専務理事小野瀬由一（4 名）

視察結果：レジストロ市 Shimada Ume 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場の生育状況は順調である事を確認した。

P81. レジストロ市 Shimada Ume 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察①	P82. レジストロ市 Shimada Ume 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察②

５．セテバラス市ハッポーザ村ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察

日時：2022 年 2 月 1 日（火）9:00～12:00

視察者：VERSTA ブラジル代表山添源二氏、サンパウロ州環境局環境研究所・所長補佐官 Luis Alberto Bucci 氏＋指導員 Antonio C. M. de Mello 氏、VERSTA 専務理事小野瀬由一（4 名）

視察結果：ハッポーザ村 Jose Hiroshi Murasawa 氏、Kazutoshi Yamamaru 氏、Leonardo Naoki Doyu 氏、Miriam Mikiko Ymamura Oka 氏および Aurora Miyoko Yamamoto 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場の生育状況は順調である事を確認した。

P83. セテバラス市ハッポーザ村ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察前ミーティング①	P84. セテバラス市ハッポーザ村ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察前ミーティング②

P85. セテバラス市ハッポーザ村
Jose Hiroshi Murasawa 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察①

P86. セテバラス市ハッポーザ村
Jose Hiroshi Murasawa 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察②

P87. セテバラス市ハッポーザ村
Kazutoshi Yamamaru 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察①

P88. セテバラス市ハッポーザ村
Kazutoshi Yamamaru 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察②

P89. セテバラス市ハッポーザ村
Leonardo Naoki Doyu 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察①

P90. セテバラス市ハッポーザ村
Leonardo Naoki Doyu 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察②

P91. セテバラス市ハッポーザ村
Miriam Mikiko Ymamaru Oka 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察①

P92. セテバラス市ハッポーザ村
Miriam Mikiko Ymamaru Oka 氏ジュサラ椰子 AF モデル圃場視察②

P93. セテバラス市ハッポーザ村
Aurora Miyoko Yamamoto 氏ジュサラ椰子 AF
モデル圃場視察①

P94. セテバラス市ハッポーザ村
Aurora Miyoko Yamamoto 氏ジュサラ椰子 AF
モデル圃場視察②

P93. セテバラス市ハッポーザ村
◆ 5 部集会場前にて集合写真

P94. セテバラス市立コルディロ・デ・ファリス将軍学校生徒宅の移動式モデル苗床視察

6．タピライ市 Sao Joao 農場ジュサラ椰子二次林モデル圃場視察

日時：2022 年 2 月 3 日（木）11:00～12:00

視察者：VERSTA ブラジル代表山添源二氏、サンパウロ州環境局環境研究所・所長補佐官 Luis Alberto Bucci 氏＋指導員 Antonio C. M. de Mello 氏、VERSTA 専務理事小野瀬由一（4 名）

視察結果：タピライ市 Sao Joao 農場ジュサラ椰子二次林モデル圃場の生育状況は順調である事を確認した。

P95. タピライ市
Sao Joao 農場二次林モデル圃場①

P96. タピライ市
Sao Joao 農場二次林モデル圃場②

【特別活動】ジュサラ椰子 AF ＆二次林支援事業カウンターパート等表敬訪問

１．直接的カウンターパート表敬訪問

1）サンパウロ州環境局環境研究所（IPA）表敬訪問

日時：2022 年 2 月 7 日（月）10:00～10:30

訪問者：VERSTA ブラジル代表山添源二氏、サンパウロ州環境局環境研究所・所長補佐官 Luis Alberto Bucci 氏＋環境研究所指導員 Antonio C. M. de Mello 氏、VERSTA 専務理事小野瀬由一（4 名）

応対者：IPA 調整官 Marcelo Gomes Sodré 氏

訪問結果：環境研究所は森林院に替わって SP 州立森林公園を監督する事になったため、今後も VERSTA と連携しながらジュサラ椰子 AF＆二次林普及を進めることになった。

また、約 25 年間放置されて二次林に覆われたいた茶畑の回復を目指して VERSTA の指導により 4~5 メートルも伸びているお茶を剪定したところ切り株の芽から良質なお茶が採れるようになった。一方全然手を付けなかった二次林の中に育ったジュサラ椰子はすでに結実しておりそのポルパの利用が可能である。このように上部にはジュサラ椰子果実採取、 下部にはお茶の収穫と二段構えの AF モデルが見られる。さらにこの「お茶の回復＋ジュサラ椰子の再生」とも呼べるモデルは現在カーボントレード事業として交渉中である旨報告した（※）。

P97. サンパウロ州環境局環境研究所表敬訪問
◆Sodré 氏との集合写真

2）サンパウロ州環境局森林財団表敬訪問

日時：2022 年 2 月 7 日（月）11:00～11:45

訪問者：VERSTA ブラジル代表山添源二氏、サンパウロ州環境局環境研究所・所長補佐官 Luis Alberto Bucci 氏＋環境研究所指導員 Antonio C. M. de Mello 氏、VERSTA 専務理事小野瀬由一（4 名）

応対者：理事長 Rodrigo 氏（新型コロナ感染のため Zoom 参加）＋Carolina Koss Tiberō 氏

訪問結果：森林財団は 2021 年から 10 年計画で SP 州立森林公園にジュサラ椰子種子空中散布事業を行う事になったため、今後も VERSTA と連携しながらジュサラ椰子 AF＆二次林普及を進めることになった。

また、VERSTA の「お茶の回復＋ジュサラ椰子の再生」について、上述（※）内容を報告した。

P98. サンパウロ州環境局森林財団表敬訪問
◆理事長 Rodrigo 氏らとの会談

P99. サンパウロ州環境局森林財団表敬訪問
◆Carolina Kors Tiberio 氏との集合写真

P100. 森林財団 SP 州立森林公園ジュサラ椰子種子空中散布事業①

P101. 森林財団 SP 州立森林公園ジュサラ椰子種子空中散布事業②

3）Initiativa Verde（GI）表敬訪問

日時：2022 年 2 月 7 日（月）12:00～13:30

訪問者：VERSTA ブラジル代表山添源二氏＋環境研究所指導員 Antonio C. M. de Mello 氏＋VERSTA 専務理事小野瀬由一（3 名）

応対者：理事長　Roberto Resenda 氏

訪問結果：GI で推進している大西洋沿岸林 SAF プロジェクト SiAMA について情報共有した。SiAMA では 127.7CO^2/ha のカーボン吸収・固定量のカーボントレードが行われ、17 年毎にトレードが行われる。特に、セテバラス市、レジストロ市、パレケラス市で推進している VERSTA 放置茶畑再生プロジェクトと連携することを確認した。

P102. Initiativa Verde（GI）表敬訪問
◆Resenda 氏との集合写真

4）ブラジル三井物産株式会社サンパウロ本社表敬訪問

日時：2022 年 2 月 8 日（火）11:00～12:00

訪問者：VERSTA ブラジル代表山添源二氏、＋VERSTA 専務理事小野瀬由一（2 名）

応対者：サンパウロ本社 業務部 部長 水橋 正弘氏＋業務部 アナリスト 平田 智恵美氏
訪問結果：三井物産環境基金助成により、2020 年から SDGs 事業の一環として推進している VERSTA 大西洋沿岸林再生事業の現状について報告し情報共有した。

また、VERSTA の「お茶の回復＋ジュサラ椰子の再生」について、上述（※）内容を報告した。

さらに、同社が独自に SDGs 事業の一環して、ブラジルの環境保全や環境教育に重点を置いて実施している助成事業（5 年間）についてモニター画面により説明があり、VERSTA が実施している支援事業と共通性があり、ジュサラ椰子果実の付加価値製品化にも関心がある事を確認した。

P103. ブラジル三井物産株式会社サンパウロ本社外観
Cetenco Plaza building - São Paulo Head Office

２．間接的カウンターパート表敬訪問

1）ブラジル日本商工会議所表敬訪問
日時：2022 年 2 月 4 日（金）09:30～10:30
訪問者：VERSTA ブラジル代表 山添 源二氏＋VERSTA 専務理事 小野瀬 由一（2 名）
応対者：事務局長 平田 藤義氏、秘書 梶原 レチシア氏、経理アシスタント 久場 アレシャンドレ氏
訪問結果：VERSTA から、2/2 セミナーはブラジル日本商工会議所会員への情報告知により、当日参加は約 300 名と昨年比 3 倍になった旨、ジュサラ椰子による大西洋沿岸林再生事業の進捗状況および VERSTA 拓大学生チーム結成と勉強会開始について報告した。

また、VERSTA の「お茶の回復＋ジュサラ椰子の再生」について、上述（※）内容を報告した。

平田事務局長からは、VERSTA の長年に亘る支援活動に対し賞賛を示された。同時に、ブラジル労働法の改革、会員企業のブラジル三井物産株式会社はブラジル投資額が 1 兆円を超えた等同会議所の最新動向についてモニター画面を使って報告があった。

P104. ブラジル日本商工会議所 ◆平田事務局長との集合写真	P105. ブラジル日本商工会議所 ◆表敬訪問における会談の様子

2）JICA ブラジル事務所表敬訪問

日時：2022 年 2 月 4 日（金）11:00～11:40

訪問者：VERSTA ブラジル代表 山添 源二氏＋VERSTA 専務理事 小野瀬 由一（2 名）

応対者：所長 江口 雅之氏、企画調査員 斎藤 広子氏、所員 片岡 龍之介氏

訪問結果：VERSTA から、ジュサラ椰子による VERSTA 大西洋沿岸林再生事業の進捗状況およびジュサラ椰子果実の栄養価について報告した。

また、VERSTA の「お茶の回復＋ジュサラ椰子の再生」について、上述（※）内容を報告した。

JICA から、今後 VERSTA 支援事業と JICA 事業とのコラボを検討したい旨発言があった。

P106. JICA ブラジル事務所表敬訪問
◆江口所長らの集合写真

3）JETRO サンパウロ事務所表敬訪問

日時：2022 年 2 月 4 日（金）13:00～13:45

訪問者：VERSTA ブラジル代表 山添 源二氏＋VERSTA 専務理事 小野瀬 由一（2 名）

応対者：所長 原 宏氏、次長 松平 史寿子氏、経済調査部長 古木 勇生氏、調査部次長 エルナニ・オダ氏

訪問結果：VERSTA から、ジュサラ椰子による大西洋沿岸林再生事業の進捗状況について報告した。また、VERSTA の「お茶の回復＋ジュサラ椰子の再生」について、上述（※）内容を報告した。

JETRO から、ブラジルにおけるカーボンクレジット売買について、国際市場売買、各国・地域売買、ボランタリー売買が展開しており、それぞれの現状、ICT センサーによる森林カーボン測定等最新動向およびブラジル企業の取組み状況等の特別情報提供があった。

P107. JETRO サンパウロ事務所表敬訪問
◆原所長らの集合写真

4）在サンパウロ日本国総領事館表敬訪問

日時：2022 年 2 月 4 日（金）14:00～14:45

訪問者：VERSTA ブラジル代表 山添 源二氏＋VERSTA 専務理事 小野瀬 由一（2 名）

応対者：総領事 桑名 良輔氏、副領事 吉田 佳代氏、経済班領事 上田 基仙氏

訪問結果：VERSTA から、2/2 合同セミナーへの桑名総領事メッセージへの御礼を伝えると共に、ジュサラ椰子による大西洋沿岸林再生事業の進捗状況について報告した。また、VERSTA の「お茶の回復＋ジュサラ椰子の再生」について、上述（※）内容を報告した。

桑名総領事からは、VERSTA の SDGs 事業としての大西洋沿岸林再生事業に対し大きな関心表明と支援地への訪問意思表示があった。

P108. 在サンパウロ日本国総領事館表敬訪問

◆桑名総領事との集合写真

5）TV-BAND 表敬訪問

日時：2022 年 2 月 7 日（月）15:00～16:00

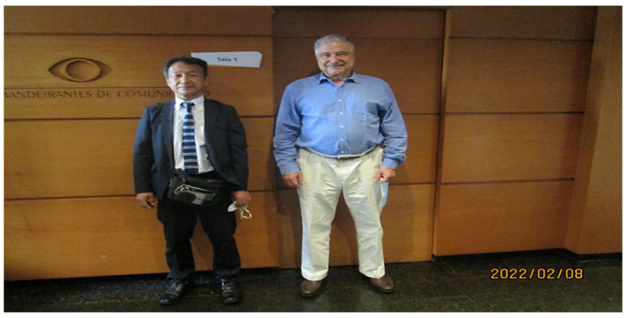
訪問者：VERSTA ブラジル代表 山添 源二氏＋VERSTA 専務理事 小野瀬 由一（2 名）

応対者：BANDEIRATES COMMUNICATIONS GROUP 社長 João Carlos Saad 氏、Comercial TV João Bork Saad 氏

訪問結果：VERSTA から、SDGs 事業の一環として実施しているジュサラ椰子による大西洋沿岸林再生事業の進捗状況および VERSTA の「お茶の回復＋ジュサラ椰子の再生」について、上述（※）内容を報告した。

また、ジュサラ椰子果実の栄養価を活かした化粧品や健康食品の開発への協力を要請した。

TV-BAND Saad 社長からは、ブラジル化粧品大手 Natura はオーガニック化粧品開発で世界展開しているが、いろいろ問題も起こしているので、英国の Body Shop を進める旨コメントがあった。また、VERSTA が支援地で推進しているジュサラ椰子＋茶 SAF は Sao Joao 農場でも導入したい旨意向表明があった。

P109. TV-BAND 表敬訪問 ◆社長室フロアにて Saad 社長とのツーショット	P110. TV-BAND 表敬訪問 ◆TV-BAND 1 F フロア
	

6）ブラジル日報表敬訪問

日時：2022 年 2 月 8 日（火）09:30～10:30

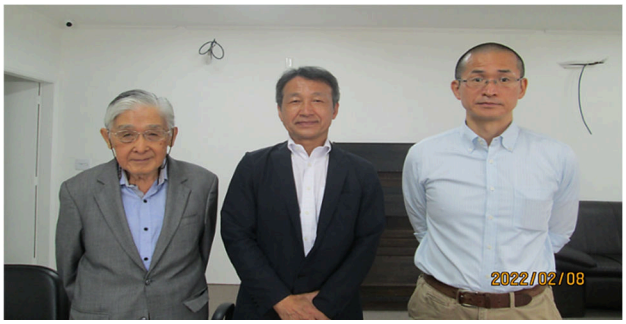
訪問者：VERSTA ブラジル代表 山添 源二氏＋VERSTA 専務理事 小野瀬 由一（2 名）

応対者：編集長 深沢 正雪氏、編集部アシスタント 天野 まゆみ氏

訪問結果：VERSTA から、SDGs 事業の一環として実施しているジュサラ椰子による大西洋沿岸林再生事業の進捗状況について報告した。

また、VERSTA の「お茶の回復＋ジュサラ椰子の再生」について、上述（※）内容を報告した。

ブラジル日報からは、近日中に VERSTA のジュサラ椰子による大西洋沿岸林再生事業の取材を予定したいので、その際は協力をお願いしたい旨依頼があった。

P109. ブラジル日報表敬訪問 ◆深沢編集長との集合写真


【考察】ジュサラ椰子 AF 等プロジェクト会議＆啓発セミナー派遣活動について

今回の派遣活動では、新型コロナ禍により 2 年半ぶりのブラジル訪問となった。

今回の訪問は、ジュサラ椰子 AF 等プロジェクト会議＆啓発セミナーおよび技術交流会への参加が主な目的であった。

今回参加したセミナーは、昨年同様にリアル＋オンライン（YouTube 動画）のハイブリッド開催になったが、ブラジル日本商工会議所会員企業への案内協力をお願いした処、参加者は当日約 300 人（昨年対比 3.0 倍）に達し、その後の閲覧を含め 2/27 現在で約 480 名（昨年対比 4.8 倍）となった。この閲覧数値は、昨年対比で 4 大幅に増加しており、YouTube 動画により後日閲覧を可能にした今回の方式は成功だったといえる。

セミナー内容は、セテバラス市立コルディロ・デ・ファリス将軍学校での SAF 環境教育の成果報告、セテバラス市教育部長による SAF ロゴコンテスト実施、GI が推進している大西洋沿岸林 SAF プロジェクト SiAMA

の VERSTA 支援地での実施等の発表もあり、昨年よりも充実した内容となった。

技術交流会によるジュサラ椰子 AF 等モデル圃場訪問では、特に栽培後 3 年目に達したジュサラ椰子は順調に生育している事が確認できた。

2021 年末現在、VERSTA ジュサラ椰子 AF 等モデル圃場栽培面積は約 46ha、栽培本数 4 万 1 千本、参加農家 29 農家となっているが、今回のセミナーや技術交流会には参加希望農家が多数参加したことから、今後のモデル圃場栽培面積の更なる拡大が期待できる。

セミナーにおける小職のプレゼンでは、VERSTA ジュサラ椰子 AF 等プロジェクトの課題として、参加農家の自立化を指摘した。GI による SiAMA は参加農家の入口戦略としては有効であると考えられる。一方、VERSTA としては、各種助成金の継続獲得により、今後更にジュサラ椰子 AF 等モデル圃場の拡大やジュサラ椰子果実の高付加価値化等を推進することにより、参加農家の出口戦略としての自立化を実現したいと考える。

（以上）